



ほけんだより 12月号



2021年12月1日発行
こま草保育園
看護師

せきの風邪、おなかの風邪がはやりやすい時期になってきました。年末年始であたらしい時期と重なりますが、「備えあれば、憂いなし」。規則正しい生活で体を守り、うがいや手洗いで感染症を防ぎましょう。

解熱剤、正しく使って

風邪で高い熱が出ると心配になるものですが、発熱は体が病原体と戦うための生理的な反応。熱を下げることで治りが早くなるわけではありません。

どんなときに使う？

熱で寝つけない、飲んだり食べたりできないときに飲ませましょう。

ただ単に熱があるからと飲ませるのではなく、「睡眠をとって体力を回復させるため」「水分をとって脱水を防ぐため」など、必要なときに使しましょう。



熱が下がれば大丈夫？

効果が切れたらまた熱が上がります。解熱の判断は24時間以上熱が出ないときです。

解熱剤の効果で熱が下がるのは5～6時間ほどで、効果が切れたらまた熱が上がることがほとんどです。引き続き様子を見て、静かに過ごさせましょう。解熱剤で熱を下げて無理をさせると、かえって病気が長引くおそれがあります。



感染情報

鼻水から咳が出ている園児が見られますが、こま草保育園では感染症の流行はありません。

小学校では水痘（みずぼうそう）の児童も報告されています。

コドモンの欠席理由にも細かく入力して頂き、診断の結果も入力をお願いします。

例1) 昨晩下痢しました。まだ下痢が続いています。今日〇〇医院受診します。

例2) 妹が発熱しました。本人は食欲もあり、熱はありません。

インフルエンザについて

例年、こまき保育園でのインフルエンザは年明けて1月中旬からかかる子が出てきます。インフルエンザの診断を受けた場合、登園停止期間が、学校保健安全法施行規則で定められています。コドモンにも入力して頂き、電話連絡も合わせてお願いします。

※ケガや病気で緊急で入院される場合も、電話連絡をお願いします。

※園児本人・同居家族がPCR検査・抗原検査を受けるようになった。

※園児本人・同居家族が「濃厚接触者」に認定された。

上記の場合 保育園（78-1211） 携帯（090-7678-6426） 至急 連絡をお願いします。